

いこいの村

今井太恵子

題字 栗の木寮

2010年(平成22年)9月20日発行

第340号

発行責任者 いこいの村聴覚言語障害者センター

所長 柴田 浩志

編集 いこいの村編集委員会

〒629-1242

綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地

TEL (0773) 46-0101

FAX (0773) 46-0610

http://www.kyoto-chogen.or.jp/ikoi

認知症対応型グループホーム補助金交付内示 をいただきました



認知症グループホーム完成模型(定員9名)十倉名畑町欠戸



十一月中旬 着工予定

去る七月六日、二十三年四月の認知症対応型グループホーム開設にあたり「京都府介護基盤緊急整備事業等特別対策事業費補助金」の交付内示をいただきました。

このホームは綾部市の「地域密着型サービス」に位置づけられた施設で、綾部市民の方にご利用いただけます。

名称を募集します



現在、ホームの理念である「住み慣れた地域で一人ひとりが大切にされる家」づくりをめざし、建物の設計や運営に関する準備を急ピッチで進めています。

いよいよ、十一月中旬に着工、十二月初旬より入居者募集開始の予定です。

いこいの村では地域の方に親しみをもっていただけるようなグループホームの名称を募集いたします。直接左記までご連絡いただくか、十月二十三日に開催される「いこいの村まつり」に応募箱を設置しております。たくさんのご応募をお願いします。

(認知症対応型グループホーム開設準備チーム)

問い合わせ先

綾部東部在宅介護支援センター

岩本幸子・高橋信代

電話0773(四六)0101

FAX (四六)0175

「生きるー!」「楽しむー!」

「元気が一番!」

病気に対する挑戦

A子さんは、今年七十九歳になる栗の木寮最高齢の方です。未就学ですが就労経験もあり、仕事に対する意欲も高く、縫製・しめなわで、その手腕を発揮される、とても明るい方です。

A子さんは、この二年間で三回の手術を経験されました。一回目の「乳カン」の手術をしたのは昨年六月です。乳房の切除が必要で、手術後、体がどうなるのか写真を使い繰り返し説明しました。A子さんは、じつと話を聞き理解を深めていきました。

術後、体が以前と違うのでショックを受けないかと心配しましたが、A子さんは、しっかりと受け止めて落ち着いておられました。術後の経過も良好で、退院後は、まもな

く仕事に復帰されました。

二回目は今年一月です。新たに「直腸カン」が見つかりました。体の負担を考え、手術をしないで治療する方法も提示しましたが、A子さんは「悪いところは切ったら治る」と手術による治療を積極的に選ばれました。

手術によって、ガンを取り除き、腸に人工肛門を取り付ける。人工肛門に袋をつけて



去年のあゆみ会旅行 名古屋にて

自分で便を袋から出す生活になると説明をしました。A子さんは説明を理解され二回目の手術に臨まれました。幸い肛門を残すことができ、回復程度によっては自然排便ができる可能性ができました。

A子さんは、手術後、人工肛門の便の処理方法を短期間で習得されていきました。退院後は、人工肛門につける袋のカバーを得意の縫製で作った「できるだけ自分でしたい」との思いから、栗の木寮のトイレで便の処理をするこ

とにも慣れていきました。そしてまた、すぐに仕事に復帰されました。完治ではなくて付き合っ今年六月、定期検査によって、直腸が狭くなっていることがわかりました。自然排便に戻すことが難しくなりまし

位置に変更する手術の提案が医師からありました。どうするかご本人に決めていただくため、写真や絵を準備し説明しました。人工肛門での生活にも慣れていたA子さんは、再々手術を選ばれ、

三度目の手術も無事終了しました。術後、面会に行った時、「いつ退院できる?仕事はどう?旅行は?」と聞かれました。旅行は延期と伝えると、ご自分の体を見て「残念だけど仕方ない」といった表情をされました。「十月に別の班の旅行に参加しよう」と伝えると、笑顔で「OK!」サインをくださいました。そしてまた、退院後、数日で仕事に復帰して、ゆっくりとしたペースで自分の仕事をされています。

人生元気が一番!

九月、今年もしめなわ作業が始まりました。みな、今まで培った技術や経験を発揮し

ておられます。A子さんはしめなわを作るためのわらの選別作業を中心にされます。今までの経験を、若い仲間(利用者)に教えながら笑顔で仕事をされています。「働く喜び」「好きなことができる喜び」「A子さんはそれを誰よりも知っているからこそ、しんどいときも笑顔で仕事ができるのだと思います。

「笑顔」は元気を生み、周りを明るくし、みな生きる活力となります。A子さんを見習って笑顔で支援を続けて行きたいと思います。

(栗の木寮 古本 賢介)



みなでしめなわ頑張ります☆

防災の豆知識

台風に備える



これからの季節、台風が多くなります。強い風や大雨が降り、川の氾濫や住宅浸水により大切な家具が水浸しになって使えなくなるといった被害が起ります。また停電や断水、強風で屋根の一部が飛ばされるなど、生活に大きな被害が発生します。



どうすれば自分の身を守れるか?どんな準備をしておくことが大切かを考えてみましょう。

・天気予報の「台風情報」「警報」「注意報」に気を付けましょう

台風や大雨の危険が近づいているというニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら災害への備えをもう一度確認。

家の外の備え

・強い風が吹く前
風で飛ばされそうな物は固定したり家の中に片付けましょう。

・大雨がふる前
排水口や、側溝は、水がスムーズに流れるようにしておきましょう。落ち葉などがつまっていたら掃除をしましょう。

・大雨が降り始めたら危険とされる場所に近づかない

水量が増えた小川や側溝は、地面と川の境目が見えにくくなり転落事故の危険があります。また、山崩れやがけ崩れの危険もあります。むやみに近づかないようにしましょう。

家の中の備え

・台風などの災害時は断水になる恐れがあります。湯船に水を溜めておくなどして生活で使う水を確保しておきましょう。

非常持ち出し品の用意



食料品



飲料水・乾パン・クラッカー
缶詰・シトルト食品

医薬品



救急医薬品・常備薬・防災頭巾やヘルメット

貴重品・お金



現金・預金通帳・印鑑・健康保険証など・身分証明書・筆記用具

その他

補聴器の電池の予備

避難場所の確認

地域で指定されている避難場所への行き方を確認しておきましょう。普段から家族や地域の人、いざという時の連絡方法などを確認しておきましょう。

普段から防災意識を高め準備しておくことが大切です。

いこいの村 防災・施設管理

委員会 高橋和輝



いこいの村
聴覚言語障害センター
所長 柴田 浩志

いこいの村から高速道路を使って車で約二時間。京都府最北部にある京丹後市網野で、今年も手話奉仕員養成入門講座が始まりました。

京丹後市には、一九七七年に設置された京丹後市聴覚言語障害センターがあります。今年で設立三十三周年を迎えた同センターは、地元の聴覚障害者の皆さんと共同で手話奉仕員や要約筆記奉仕員の養成に取り組み、地域活動を担う人材を輩出してきました。

八月二十六日午後七時三〇分から行われた開講式には、受講者や講師等三十人余りが参加しました。また、この日の開講式と講義ではOHP(オーバー・ヘッド・プロジエクター)を使用した要約筆記が行われました。京丹後市では要約筆記をする機会が少ないことから、現任研修の環境として行われたもので、要

約筆記者の中には活動歴が二十年を超える方もおられます。講師を務めた宮下さんご夫妻(奥様は京丹後市聴覚障害者協会支部長は、三十五年前京丹後市聴覚言語障害センター設置運動の中心となった方です。講義では、ご夫妻が営む理髪店で使用している髪型のイラストや来店を知らせるランプのスライドがスクリーンに写され、お客様とどのようにコミュニケーションをとるのが紹介されました。

受講者の中には地元の聴覚障害者が多数通院する、歯科医院の医師とスタッフ四人が参加され、本講座が聴覚障害者の暮らしを豊かにする上で大切な役割を担っていることを実感しました。

実技を含め二時間の講座があったという間に終わりました。



あいがとうございました



◆後援会 ご入会・ご継続

熊倉 篤子 様
 瀬野 雪枝 様
 梅原 劫 様
 小菅 和美 様
 京都生協手話サークルほのぼの 様
 櫻井 宮子 様
 長谷 かな子 様
 四方 正美 様
 岩崎 弘行 様
 奥田 初子 様
 波多野 滋野 様
 阪田 ヒサ子 様

舞鶴市 新
 舞鶴市 継
 綾部市西原町 新
 綾部市上野町 継
 福知山市 継
 綾部市睦寄町 新
 綾部市下替地町 新
 綾部市鷹栖町 新
 綾部市旭町 新
 綾部市五泉町 継
 綾部市五津合町 継
 綾部市五泉町 継

◆ご寄付 (1,000円以上 順不同)

滝野 軍治 様 綾部市味方町 5,000円
 山内 誠一 様 京丹波町 1,000円
 ワタユセイト(株) 様 綴喜郡井手町 お菓子詰め合わせ
 (株)マルコ工務店 様 綾部市岡安町 コーヒーセット
 栗上自治会 様 綾部市栗町 5,000円
 十倉中町自治会 様 綾部市十倉中町 3,000円
 施福寺自治会 様 綾部市上杉町 5,000円
 渡邊 克也 様 福知山市 ぶどう
 (有)京都補聴器センター 様 京都市 ゼリーセット

※今回の掲載は8月1日～8月31日受付分です。(順不同)

(新一新規入会・継-継続)

◆「後援会」はいこいの村で現金受付させていただいた方のみ掲載です。現金振込・自動引落の方は京都聴言ニュースに掲載させていただいております。



ボランティアありがとうございました!

綾部東部デイサービスセンター 8月度

上原陽子とゆかいな仲間たち 様



10月在宅サービスの予定



★ デイサービスの予定

町区名	口 上林 全域	中 上林 2班	中 上林 1班	奥 上林 全域	山家 全域	土曜 デイ
日	月	火	水	木	金	土
休					1	2
休	4	5	6	7	8	9
休	11	12	13	14	15	16
休	18	19	20	21	22	23
休	25	26	27	28	29	30

☆ 耳の相談日 20日

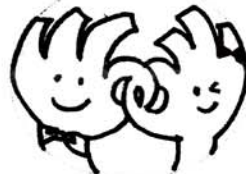
☆ 散髪の日 2日、9日、16日、30日

☆ 配食サービス 月～金曜日(山家・口上林地域対象)

みんなの手話

▼台風▼

風が上から下へ吹くように両手をあらず。



いこいの村まつり2010 縁～えん～ひろがれ地域とともに! ボランティア大募集!!

日時: 2010年10月23日(土)午前10:00～午後3:00
 場所: いこいの村敷地内
 内容: 式典・舞台発表・模擬店など
 申込方法: いこいの村にお問い合わせください。

お問い合わせ

綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地
 いこいの村聴覚言語障害センター
 TEL: 0773-46-0101
 FAX: 0773-46-0610
 いこいの村まつり実行委員会
 担当: 笹田・富田



しめなわ始まりました!

*今年もいこいの村のしめなわの時期がやって来ました! 8月末の青刈りから始まり、9月1日から本格的にしめなわ作業を始めました。仲間みなさんがワラを1本1本選んで完成に向けていねいに作っていきます。



編集後記

暑い日が続いています。いつまで続くのやら...
 しっかり食べてしっかり寝て、乗り切りましょう!

